科目名	卒業研究	英語科目名	Graduation I	Research	
開講年度・学期	平成28年度 通年	対象学科・専 攻・学年	機械工学科 5	5年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修		
単位数	1 1 単位	単位種類	履修単位		
担当教員	機械工学科全教員	居室(もしくは 所属)	機械工学科		
電話	各教員	E-mail	各教員		
授業の到達目標			授業の到達目標との対応		
			小山高専の 教育方針	学習·教育到 達 目 標 (JABEE)	JABEE 基準
1年から4年で学んだ	知識や技術をもとに、1 つのテーマ				
題解決の方法を習得す	2	B d-2 d-3 e h			
1. 研究に関する資料を収集・調査し、研究計画を立てられる。					
2. 問題点を把握し、					
3. 研究の成果を学校					
4. 学術的研究の成果					
各到達目標に対する達	各到達目標に対する達成度の具体的な評価方法				•

1~4について、卒研ゼミ、定例研究発表、中間発表、最終発表、卒業研究の内容により総合的に評価する。

評価方法

- 1. 指導教員は卒研ゼミ、定例研究発表、中間発表、最終発表、卒業研究の内容により総合評価を行う。
- 2. 最終発表後、概要集、プレゼンテーションについて主査1名、副査2名で採点を行う。
- 3. 全教員の合意により合格、不合格の最終評価を行う。

- 1. 研究室において、学生の希望や適性に応じて、研究テーマを決める。
- 2. ゼミ等を通して、研究の進め方、実験方法、実験装置の設計・製作、試料の製作、実験計画等の指導を受け、主体的に研究を進める。
- 3. 学科として、卒業研究に関して3回の発表会(6月:定例研究発表、11月:中間発表、2月:最終発表)を実施する。最終発表では研究の概要をまとめて、提出する。

キーワード	創造性、問題解決能力
教科書	
参考書	

カリキュラム中の位置づけ

77 7 T 7 E 1 17	
前年度までの関連科目	各テーマによる
現学年の関連科目	各テーマによる
次年度以降の関連科目	各テーマによる

連絡事項

- 1. 4年生で研究室の紹介があり、教員が適宜相談に応じるので、あらかじめ相談すること。また、5年生の中間発表や最終発表は必ず聴講すること。
- 2. 5年間で学んだことをもとに、研究の計画を立てて、主体的に取り組むこと。

シラバス作成年月日 平成28年2月17日作成